

玲

瓏

第25号

新潟県立新発田商業高等学校同窓会誌

発行所

新潟県立新発田商業高等学校同窓会

〒957-8558 新潟県新発田市板敷521-1

TEL (0254) 26-1388

FAX (0254) 26-8547

題字 井岡博男氏

印刷所 株式会社エンジュ

新発田市佐々木2362-8

TEL (0254) 21-5288



「期待」

同窓会長 商工二十回

椎谷和男

今年の冬は暖冬小雪で除雪に費やす時間と労力も例年に比べると、楽に思えた気がいたします。皆様も感じておられるかと思いますが、ここ数年の異常気象は今までに体験をしたことがないように思います。体調には十分に気をつ

けていたのだと思います。昨今、日本の政治、政権、政党が変わり、国全体の進もうとしている、方向性や「アベノミクス」に代表されております、経済成長政策の動向により、景気が上向き傾向で動き始めているのは確かだと思います。

このことを我々が日常のレベルで感じ取れることが出来るようになれば、経済や消費能力の成長路線へと替わっていくのではないかと感じております。尚近い将来、消費税が八パーセントそして十パーセントへと二段階に上り、今の倍になります。私たちはこのことに対し、生活設計の中で計画的に準備をしていく必要があるかと思っております。そんな中ではありますが、当新発田市にまで景気が戻るまでには相当な

時間が掛ることとおもっております。景気の足音は、一步步近づいていっていると信じております。そして、戻ってもらわなければと感じつつ、今の政権政党に期待をしたいと思っております。そんな現状ではあります

業高校と楽天株式会社の間では、新発田商業高校情報処理科における科目「総合実践」の中で今年の六月十三日から約一年に渡り楽天が提供する電子商取引授業「楽天I.T.学校」を開校いたしました。実践的な授業を行うことにより社会性及び商売の難しさを知る、チャンスと期待をしております。そして商業クラブの商品開発においても今年度は、酒粕を使用した(パウンドケーキ)「酒の華」の発売など商業クラブの活躍にはおどろかされます。部活動においては、各スポーツ部及び文化部の全国、北信越大会への出場と目ざましいものがありました。さて新発田商業高校は今年九十六周年を迎えました。百周年まで後四年です。今年度から百周年の準備、計画を同窓生、在校生の皆様のお力を、お借りし進めて行きたいと思っております。尚東京同窓会、村上岩船同窓会の同窓生のご協力ご参加をお願い申し上げます。最後にになりましたが同窓会員の皆様のご活躍とご健勝をお祈り申し上げご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

会報第二十五号の発行にあたり、ご挨拶させていただきます。

同窓会の活動に対して、同窓生の皆様のご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

さて、我が母校も平成二十九年に創立百周年を迎えます。校長先生をはじめ諸先生方にご協力を頂き、PTAOB会、PTA、そして同窓生が力を合わせ、飛躍する母校を、そして在校生を応援していきたいと考えております。

「100周年に向けて」

今年の梅雨は過去に経験した事がないくらい雨、雨、雨でした。それも突然降って来る集中豪雨で、場所によっては洪水や土砂崩れなどの甚大な被害を受けた方々も多かったと思われませんが、同窓の皆様方はいかがお過ごしだったでしょうか。また、日本の経済情勢は、消費税増税前の駆け込み需要を取り組む建設関連や円安の恩恵を受ける輸出関連などの企業は好景気で、一部報道では「ミニバブル」と紹介されておりましたが、これは極一部の「大」の付く企業だけの事なのでしょうか、また、安倍政権の経済政策

同窓会副会長 商工三二回

河 栗 浩 則

又、年に一度、秋に同窓会総会が開催されますが、ぜひ多くの同窓生の皆さんにご出席頂き、総会が懐かしい恩師・友人と旧交を温める場として、ぜひ定着し、母校への皆さんの思いが結集できる様、これからも微力ながら取り組みもうと役員一同、心を新たにしております。

今後共、同窓生の皆様には、同窓会並びに母校の発展に格別のご理解、ご協力頂けます様、心よりお願い致します。

同窓会副会長 商工三二回

星 野 忠 太

「アベノミクス」効果なのでしょうか、中小企業や零細企業も少しでもこの恩恵を受けられる様な経済情勢に期待したいと思えます。話は変わりますが、新発田商業高等学校も町立新発田商業学校としてスタートしてから平成29年で創立100周年を迎えようとしております。これから100周年に向けて、同窓会役員や教職員、多くの同窓生の皆様にご指導・ご協力頂ければ幸いです。最後になりましたが、同窓の皆様のご活躍とご健勝を心よりお祈りして、挨拶とさせていただきます。

ご挨拶



校長

小 形 賢 治

平素は同窓会員の皆様から本校教育活動に多大なご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。このところ毎年のように猛暑の夏が続いておりまして、今年熱中症で救急搬送された人が2万人を超えたというニュースもありました。同窓生の皆様にはお変わりなくご健勝のことと思います。おかげさまで本校の教育活動は順調に行われております。皆様にはどうぞご安心ください。生徒たちは明るく生き生きと学校生活に励み、地域の皆様のご期待にこたえるべく日々頑張っております。私も教職員も社会に活躍できる有為な人材を育成してまいりたいと思えます。

さて、学校は社会の荒波から守られた環境の中で、生徒が様々な目標を掲げながらチャレンジを試みる場所です。実社会のミニチュア版のような環境を作って与えております。実社会と違って教育の場です。失敗してもやり直しができるような仕掛けになっています。その中で生徒に大いに挑戦してみようように奨励しています。たとえ小さくても価値ある成功を体験できれば、それは生徒にとって貴重な自

信となることでしよう。その一方で、安全な環境の中で生徒が価値ある失敗を経験していくことも、私も教職員は暗黙のうちに重視しています。生徒は将来、人生の様々なステージでピンチとチャンスに出会います。そんなときに人から教わった知識、試行錯誤した様々な経験など、使えそうな引き出しを数多く持っていることが、課題をクリアする力の源泉になるのではないのでしょうか。

実社会での仕事においても、個人的な人生経験においても、およそくろく通りうまくいくことなど少ないわけですから。私自身も振り返ってみますと、冷や汗ものの苦い思い出がたくさんあります。人生は一回限りです。誰かの人生を単純にお手本にできるわけでもなさそうです。誰もが先を読めないストーリーを生きており、日々発生する課題に七転八倒しているのではないかと、私は一人勝手に想像しています。生徒にとつての学校生活は、希望ある巣立ちに備えた助走です。有意義な毎日を送って欲しいと願っております。

平成24年度同窓会事業報告

5月14日(月)	会計監査(於 新発田商業高等学校商事準備室 16:00~)	7月21日(土)	新発田南高等学校同窓会総会(於 割烹北辰館 18:00~)
6月 3日(日)	東京同窓会(於 スクワール麹町 10:30~)	10月 6日(土)	同窓会総会(於 割烹志まや 18:00~)
6月30日(土)	役員会(於 割烹志まや 18:30~)	11月17日(土)	村上市・岩船郡新発田商工高等学校同窓会(於 割烹住吉屋 17:30~)
7月20日(金)	幹事総会(於 割烹志まや 18:30~)	3月 6日(木)	同窓会入会式(於 新発田商業高等学校大体育館 15:00~)

平成24年度新発田商業高等学校同窓会一般会計報告

自平成24年4月1日 至平成25年3月31日

(単位：円)

収 入	項 目	24年度予算額	24年度決算額	増 減 額	備 考
	繰 越 金	1,470,108	1,470,108	0	
	入 会 金	1,020,000	1,020,000	0	平成24年度卒業生(@¥5,000×204名)
	戻 り 金	0	59,273	59,273	同窓会総会¥58,313 村上地区同窓会¥960
	雑 収 入	0	464	464	決算利息¥183 定期利息¥281
	合 計	2,490,108	2,549,845	59,737	

(単位：円)

支 出	項 目	24年度予算額	24年度決算額	増 減 額	備 考
	総 務 運 営 費	530,000	488,765	▲ 41,235	
	役 員・幹 事 会	35,000	21,329	▲ 13,671	会議費、はがき代
	幹 事 総 会	90,000	63,086	▲ 26,914	会議費、はがき代
	東 京 同 窓 会	170,000	164,058	▲ 5,942	祝儀代、交通費等
	新発田南高校同窓会	20,000	20,000	0	祝儀代
	同 窓 会 総 会	60,000	44,840	▲ 15,160	講演料、はがき代等
	同 窓 会 会 報	40,000	76,160	36,160	玲瓏第24号(1,200部)印刷代等
	卒業証書筒・理事委嘱状	45,000	44,952	▲ 48	丸筒@¥208×204本
	村上・岩船地区同窓会	35,000	54,340	19,340	祝儀代、交通費
	事 務 費	35,000	0	▲ 35,000	
	生 徒 指 導 費	400,000	346,000	▲ 54,000	
	全 国 大 会 激 励 費	300,000	220,000	▲ 80,000	団体5・個人3(部活動)
	皆 勤 賞	100,000	126,000	26,000	図書カード(@¥3,000×42名)
	学 校 運 営 補 助 費	333,000	252,014	▲ 80,986	
	松 剪 定 費	53,000	52,500	▲ 500	
	学 校 助 成 費	120,000	0	▲ 120,000	
	学 校 案 内	110,000	100,000	▲ 10,000	同窓会広告費
	国 際 交 流 補 助 費	50,000	0	▲ 50,000	
	グリーンカーテン	0	99,514	99,514	
	記 念 行 事 基 金 繰 入	500,000	400,000	▲ 100,000	定期預金
	予 備 費	727,108	15,000	▲ 712,108	
	合 計	2,490,108	1,501,779	▲ 988,329	

残高 収入¥2,549,845 - 支出¥1,501,779 = 残高¥1,048,066(次年度へ繰り越し)

平成24年度新発田商業高等学校同窓会特別会計報告

自平成24年4月1日 至平成25年3月31日

(単位：円)

収 入	項 目	24年度予算額	24年度決算額	増減額	備 考
	繰 越 金	2,015,725	2,015,725	0	定期預金①1,015,725円(H9.12.16) 定期預金②1,000,000円(H23.11.16)
	記念行事基金	500,000	400,000	▲ 100,000	定期預金③400,000円(H25.3.27)
	合 計	2,515,725	2,415,725	▲ 100,000	

※ 平成29年度本校創立100周年記念事業を予定しているため、一般会計から特別会計「記念行事基金」として積み立てをする。
※ 定期預金利息は一般会計口座に加算される。

商業クラブの活躍記事

17 特集 2013年(平成25年)1月14日(月曜日) (日) 新潟 新潟 白 幸



「おつかいませ」「私たちが商業に誇りを込めて、イベントを盛り上げたい」と、新発田商高のメンバーが笑顔で挨拶。

「明日が本番、いよいよいよいよ、ちやんとおつかいませ」昨日、新潟市中央区の商業クラブ発表大会で、新発田商高の商業クラブが、3年生の代表として、3年連続で優勝を果たした。これは、商業クラブの歴史の中で、初めての快挙である。優勝した3年生の代表は、新発田商高の代表として、新潟市中央区の商業クラブ発表大会で、3年連続で優勝を果たした。これは、商業クラブの歴史の中で、初めての快挙である。

ブカツの時間 ●●●われら 熱血文化系●●●

商業クラブ(新発田商高)

地域振興へ商品開発

「地域振興」をテーマに、商品開発に取り組んでいる新発田商高の商業クラブ。メンバーは、地元産品の開発や、地域の活性化に貢献したいという思いで活動している。商品開発の成果として、地元産品の開発や、地域の活性化に貢献したいという思いで活動している。商品開発の成果として、地元産品の開発や、地域の活性化に貢献したいという思いで活動している。



部長の涙で心が一つに

「部長の涙で心が一つに」商業クラブの部長は、メンバーの成長や、地域振興への貢献に涙を流した。部長の涙で、メンバーの心が一つになり、活動の士気も高まった。部長の涙で、メンバーの心が一つになり、活動の士気も高まった。部長の涙で、メンバーの心が一つになり、活動の士気も高まった。

部長から一言

富樫みさきさん(17)＝荒川中出身＝地場産品を勉強したくて、商業クラブに入りました。新商品の開発や販売を通して、多くの人と関わりを深められるのが大きな魅力です。

部長が私1人の時は、さすがにさみしく、しんどかった。だからヒグ(樋口晴香)さんが入部してくれた時は「もう何人か!!」って大喜びしました。し

入部してくれて感謝

かも1年生が5人も入ってくれて、ヒグさんと後援に感謝です。全国大会に出たとはいえ、校内でも商業クラブのことを知らない人がいます。だから1年生には商業クラブの存在を広く知らせてほしい!そして新部長の木川さん。責任感、プレッシャーも感じるだろうけれど、気楽に頑張ってください。



大会で発表するスライドの内容をチェック。ワイワイと活発に意見を出し合っている新発田市板敷の新発田商高商業クラブ。

県内高校の文化系部活動・同好会活動を紹介する「ブカツの時間」のコーナーへ情報やご意見を寄せてください。〒950-1189 新潟 日新新聞社新潟支社企画部電話班まで。ファックスは025(378)9540。メールはki-houdou@nigata-nippo.co.jpです。

次回は28日掲載

↑ブカツの時間
われら熱血文化系
2013.1.14(月)
新潟日報



平成25年度 新潟県高等学校商業クラブ発表大会
全国高等学校生徒商業研究発表大会新潟県大会
最優秀賞を受賞した、新発田商高の発表。6日、新潟市中央区の県立生涯学習センターで開かれた。6校が参加し、最優秀賞には、酒かすを使ったケーキの開発と販売に取り組んだ新発田商高が選ばれた。商業クラブ部長の木川さんは、活動の着眼点や取り組み内容などを説明した。

新発田商2年連続V

県商業高
酒かすケーキ開発
クラブ研究

新潟

←新発田商2年連続V
酒かすケーキ開発
2013.9.7(土)
新潟日報



審判員は新発田商の取り組みを「意外性のある素材を使っている、大変興味深い」と高く評価した。商業クラブ部長の木川さんは「長年、酒かすを使った商品を開発してきたが、今年度は、酒かすを使ったケーキを開発し、販売した。これは、酒かすの活用方法の一つとして、地域振興に貢献したいという思いで取り組んだ。今後も、酒かすの活用方法を模索し、地域振興に貢献していきたい」と話した。

(日刊)

新 潟 日 報

2013年(平成25年)4月9日(火曜日)



完成した酒かすケーキを100円商店街の利用客に振る舞う新発田商業高の生徒＝新発田市中心3町

「新発田の酒」 ケーキでPR

新発田商高 商業ク

地元企業と協力開発

21日 加治川の催しで販売

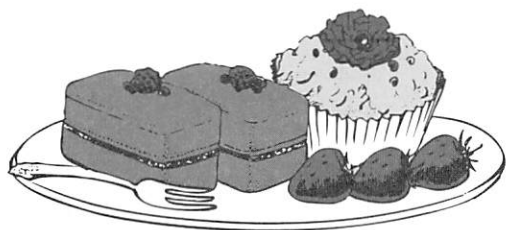
新発田商業高校商業クラブの生徒が地元酒蔵の酒かすを使ったケーキを開発した。自分たちのアイデアで地域活性化につなげようと、製品化からパッケージの印刷まで地元菓子店や企業と連携した。酒の味を知らない高校生だからこそ、広い世代に受け入れられる商品になったと、自信たっぷり。新発田市で21日に開かれる加治川桜まつりを皮切りに、イベントでの販売を予定している。

酒かすケーキ作りに挑戦したのは、2年生の女生徒5人。市内に酒蔵が四つもあることに着目し、日本酒で新発田をPRできるケーキを作りたいとアイディアを練った。高校生に酒は扱えない。でも、ケーキならできる。酒かすを使つて作ることになった。材料は、提案を快諾した市島酒造(諏訪町3)の大吟醸の酒かす。製品化は地場産の素材でのケーキ作りに定評のある菓子店「ドルチ」(大栄町6)に依頼した。

主なターゲットは30～60代。奇をてらわず、手軽に食べられるようにとパウンドケーキに決めた。昨年11月から試作品を試食。酒の風味のバランスに苦労しながら10数回の試食を重ね、3月上旬によつて完成した。

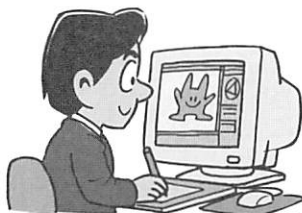
街で開かれた100円の香りがちやうどいい商店街では、利用客に試食として振る舞い「子どもでも食べられる」「酒インの最終調整に力を注ぐ。」

↑「新発田の酒」
ケーキでPR
地元企業と協力開発
2013.4.9(火)
新潟日報



商業クラブ
全国大会出場

全国高等学校生徒商業研究発表大会
平成25年11月27日(水)～29日(金)
千葉県



全国大会出場 芝商健児躍進

『一事専念 堅忍不拔の精神』ここにあり

弓道部

2D 笠原 悠夢

八月一日から八月六日まで福岡県北九州市で行われた全国高等学校弓道大会に出場してきました。

大会の練習会場では、北信越大会で見た強豪校や昨年も出場を果たしていた秀岳館高校はもちろんその他の日本中から集まった選手の人達は練習の時点で今まで自分がしてきた大会とは比べ物にならないほど空気が張り詰めていました。

本番になると一人一人が強い集中力で自分の中では、大きなプレッシャーとなりました。そんな中で行った結果は予選を四射三中で通過しましたが準決勝で四射一中となつてしまい終わってしまいました。自分自身で頑張れたので良かったと思います。

最後に、この全国大会で多くの事を学びそして経験したのでそれを思い出し次の一年間を全国に向け頑張りたいと思います。先生や先輩方、そして応援してくれた人達に感謝申し上げます。本当にありがとうございます。



コンピュータ部

3F 富樫 篤士

私たちコンピュータ部は、七月二十八日に明海大学で行われた第二十五回全国高等学校情報処理競技大会に出場してきました。

予選大会を勝ち抜いた選手たちが県の代表として出場し、会場は競技が始まる前から緊張感が張り詰めていました。この大会を今まで目標にしていただけにあつて不安とプレッシャーを感じましたが競技には集中して取り組みることができました。

成績は団体が第十二位、個人では二人が優良賞を頂きました。団体四位以上入賞という目標は果たせず悔しく感じましたが、今まで努力をしてきたことを出し切ることができたと思います。最後に、今まで指導してくださった先生や先輩方、また、今回支援をしてくださった多くの方々に感謝いたします。これまでも本当にありがとうございます。



ワフプロ部

3B 伊藤 千夏

私たちは、八月七日に東京の高千穂大学で行われた第六十回記念全国高等学校ワフプロ競技大会に出場してきました。全国大会に出場し、昨年の先輩方を超えることを目標として活動してきましたので、全国大会出場を決めた時は本当に嬉しく思うと同時にこれから本番だ、という気持ちで一杯でした。

会場に入ると、どの学校もタイピングが速く、練習に取り組み集中力が高いと思いました。私たちも緊張せず普段通りに練習しているつもりでしたが、少し会場の雰囲気にもまれて緊張してしまっていたと今は思います。

結果として、入賞はできませんでしたが、全国大会という大舞台で競技できたことは誇りに思います。そして選手一人一人が最後まで楽しく打つことができたのは、三年間共に練習をしてきた仲間や、支えてくれた先輩方と後輩たち、指導してくださった先生や応援してくださった皆さんのおかげです。

本当にありがとうございました。



簿記部

3D 渡辺 美咲

七月二十一日、東京都の東洋大学で行われた第二十九回全国高等学校簿記コンクールに出場してきました。

私は今まで習い事も部活動も続いたことがありません。そんな私が一年の春、簿記部に入部。そして三年の夏の引退。その引退の地は全国大会という大きな舞台でした。

しかし、それは自分の力では何時間かかっても解ける問題ではなく自分の力のなさを実感しました。それと同時に、入賞校の努力とこの大会にかける思いを見せつけられました。結果は不甲斐ないものでしたが、得られたものはとても大きく、良い経験をすることができました。全国大会に出場できたのは、自分の力だけではなく、一緒に頑張ってきた簿記部のみんなと顧問の長谷川先生のおかげだと思っています。今まで本当にありがとうございました。そして、後輩たちにまた来年も全国大会を目指して、毎日の部活に一生懸命取り組んで欲しいです。



連載私の思い出(第四回)

私の思い出

商工八回 増村 一郎

同窓会の皆様久しぶりのご挨拶です。

私は商工第8回(昭和33年)商業科卒業の増村と申します。東京同窓会では次第に年次が上がり、いつの間にか出席者名簿の上位に位置するようになってきました。

出身は村上肴町、毎日6時20分発の汽車で一時間かけて、3年間通い続けたのが55年(半世紀以上)も前の何より懐かしい思い出となっております。

春には左側に席を取り、朝日、驚ヶ巣、飯豊と移りゆく残雪の山並みを見ながら、田植えの済んだ緑の平野を見ながら友と語り、秋には豊穡の黄金色に染まり、どこまでも続く田畑を眺めながら物思いにふけるのが楽しみの一つでした。

商工の名の通りその当時は商業科、工業科に進むには新発田商工が下越で唯一の高校だったのです。今と比べ大学進学率は比べようもないほど低く、商工

を卒業すれば実践的な立派な社会人と認められたので、各地の中学校の先生は競って商工に進学させるように努力されていたようです。

職業指導の先生のお蔭で、東京で仕事に就き、そして退職、東京暮らしが50年も経ってしまいました。東京同窓会を通じて、諸先輩そして優秀な後輩諸君の元氣な姿に接し語らいを通じて、いつもいつでも故郷の話題に花が咲いています。

しかし、東京同窓会で今一番危惧しているのは松川会長も指摘されているように、分離以降の同窓生の入会者が皆無となっている関係で、出席者が減少してきていることです。何とかお知恵を拝借し活性化を図りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

会報「玲璫」を見るにつけ、在校生の活躍に目を見張ります。最後に本部同窓会の皆様のご健康、ご多幸を祈念いたします。



負けない自分をつくること

「心に残る恩師の一言」

商工三三回 秋葉 要

1969年(昭和44年)4月私は芝商の門をくぐりました。当時、70年安保闘争が激化、1月に東大安田講堂事件が有った年でも有ります。

当時の私には、これと言った目標も無く5人兄弟の末っ子で家庭の事情もわからず、勉強もせずに平々凡々と過ごす日々でした。ただ思う事は、とにかくお金を稼ぎたい、高校には行かずに働きたい北海道で北洋船に乗りた、これが強い言葉ば目標と言うか15歳の少年の願望でした。

そんなおり、叔父に勧められて新発田商工(商業科)を受験、かろうじて合格点を取る事ができ入学を許可されたのです。

受験当日、教室は正面玄関から入って右、入学式終了後に分かったことですが、1年D組の教室でした。私は一番前の席でなんとこの大事な時に事も有ろうか寝ていたのです。その姿を見て試験監督が私の肩を軽く叩き一言、「君は何をしに来たんだい。」と。私が「試験を受けに来ました。」と答えると、試験監督から「だったら書きなさい。みんな

受かりたいんだ。受かりたくても受からない人もいるんだ。書きなさい。」の言葉。そうだ！芝商に入るんだと言っていた一番の親友の一生懸命に鉛筆を走らしている音が後ろの席から聞こえてきた。こいつと一緒に芝商に入り、高校生活を送りたいとの思いが募り私も鉛筆を走らせました。

その一言を言ってくれた試験監督が世界史の荻野先生でした。何事にも挑戦することが大切であることを教えてくれた一言と感謝しております。

晴れて入学、クラスは1年F組になり担任島田武史先生でした。私の高校生活で心に残った言葉は島田先生の「1年を無駄にするな、人生70年、1日にすれば1秒に過ぎない！」角田教頭先生の「わが新発田商工の金看板を決して汚す事無く！」です。

もうすぐ還暦を迎えます。私の座右の銘は「努力と我慢」です。私は「負けない自分をつくること」を日々精進しております。

「芝商魂ここに有り」これからも、社会貢献の人生を懸命に歩んで参ります。

同窓会支部活動報告

東京同窓会の近況

東京同窓会 絆づくりパート3

新発田商工高等学校
東京同窓会会長(商業科十八回卒)

松川 吉男

昨年の12月政権交代が成され、自由民主党が与党に返り咲きました。依然として東日本大震災と原子力発電所の大爆発の後始末が進んでいない状況を耳にする度、災害の大きさを改めて痛感しております。

ごあいさつ

会長に就任いたしました。

村上市・岩船郡新発田商工高等学校
同窓会会長(商工十七回)

西坂 寛

村上信吉前会長に替わり、この度会長に就任いたしました。西坂寛と申します。商業科昭和四十二年卒業生です。村上市の市町村合併が契機となり村山市町村合併が契機となり村山市前会長がそれはそれは御苦労をなさって立ち上げた村上市岩船郡新発田商工高等学校同

その上今度は富士山が世界遺産となり喜ばしい事です。富士山の爆発や南海トラフの地震が予測される中、何時起きるか判らない自然の脅威に、まだに不安がよぎります。

世の中の景気はアベノミクス効果でややデフレ脱却にも見えますが、株の乱高下や我々の日常生活から見ますと景気の上向きはいまいちのように感じます。

ところで今NHKの大河ドラマ、八重の桜で会津藩のねばりと悲惨な最期となる白虎隊が放映されていて今更ながら東北人の忠誠心に胸が打たれます。

そんな中、新発田歴史発見に烈士 井上久助殿が紹介されていました。新発田藩と会津藩

窓会でありますので引き継いだ責任の重さはひしひしと感じております。同窓会名簿によると県北地域には八百名以上の卒業生がおられるとのこと。それぞれの方はおそらく卒業生としての誇りをもって生活なさっていることと思います。本年もそんな方々に集まってもらおうと、同窓会総会を十一月十六日(土)に「住吉屋」にて開催する事になっております。総会時にはたくさん卒業生に来ていただけて懇親を深めていただければありがたいなと思っております。私達同窓会には二十名位の役員がおられまして、その方々が出席者集めに奔走していただき毎年六十名を超える卒業生の出席を見るこ

の間で起こった「塩留事件」新発田からの塩と会津からのろうそくが交易されていた折、商人同士のトラブルにより、場合によっては新発田藩の存亡の危機となるとこのを自ら罪を引き受け窮地を救ったとの事、現代に生きる我々にはとても出来る事ではありません。さて本年の東京同窓会も滞りなく終了致しました。出席者は毎年横ばいですが、会員でお亡くなりになった方や、移転先不明の方もいて会員数も減少気味です。今後の課題として新卒の方へ取り組みを考え郷土出身の輪を広げて行きたいと思っています。最後に新発田商業高校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

とが出来ます。本年は七十名を超える出席者が出てくれればいいなと勝手に皮算しています。私ごとではありますが、近年はほとんど毎年のように芝商3B同級会を開いております。同級会というよりも「お仲間会」と称して集まりたいときに集まりたい者が少人数でもいいから集まろうというものです。そうすると、みんな気軽に地域内で集まる事ができるので意外と人が集まるのです。学校でたった三年の付き合いが五十年近くずっと友達でいられることはほんとにすばらしいことだと、いつもみんなで話しております。これから同窓会を通じてたくさんの方との交流を望んでおります。

平成24年度 同窓会役員・理事一覧表

役職	卒業回	氏名	役職	卒業回	氏名
理事	商工 32回	内田 弘	顧問	商 21回	井岡 博男
理事	商高 1回	伊藤 浩子	顧問	商工 5回	高木 二三男
理事	商高 2回	奥村 玲子	顧問	商工 10回	嶋谷 次郎八
理事	商高 2回	高山 廣伸			
理事	商高 3回	金子 俊文	役職	卒業回	氏名
理事	商高 3回	富樫 まなみ	会長	商工 20回	椎谷 和男
理事	商高 10回	木滑 耕輔	副会長	商工 29回	河栗 浩則
理事	商高 18回	飯沼 龍平	副会長	商工 32回	星野 忠太
理事	商高 26回	小林 隼人	監事	商工 20回	清田 博
理事	商高 28回	時田 正人	監事	商工 20回	関 行男

平成25年度 同窓会校内職員一覧表

役職	氏名	役職	卒業回	氏名
学 校 長	小形 賢治	理事長	商工 18回	和田 孝一
教 頭	笠井 富夫	理事	商工 17回	西坂 寛
事 務 長	長谷川 和則	理事	商工 18回	長下部 眞廣
事務局(渉外部長)	大竹 賢造	理事	商工 31回	石黒 一彦
事務局(PTA)	中山 純子	理事	商工 31回	河栗 陽子
事務局(同窓会)	長谷川 千鶴	理事	商工 31回	高橋 万里子

編集後記

同窓会誌「瓏」25号では、同窓会長・副会長のあいさつをはじめ東京支部・村上支部の活動報告、連載「私の思い出(第4回)」を掲載しました。本誌を読むことで、同窓会の活動内容や各支部の活動様子を知っていただき、高校時代のことを懐かしく思い出したのではないのでしょうか。また、全国大会に出場した生徒の感想や本校が取材された新聞記事などを掲載しました。生徒は「一事専念 堅忍不拔」の精神で、学習や部活動の両立を図りながら、豊かな学校生活を送っていることが知っていただけたのではないのでしょうか。

最後に、本誌の発行にあたり、多くの方々から原稿をお寄せいただきました。そして、貴重な資料の提供やご指導ご協力いただきましたことを、この場をお借りして、深くお礼申し上げます。この会報を読み、同窓会の活動に参加される方が増えることを心から願っています。

同窓会事務局 長谷川千鶴



新潟県立新発田商業高等学校

SHIBATATA COMMERCIAL SENIOR HIGH SCHOOL
SINCE 1917

ホームページアドレス

http://www.shibatata-h.nein.ed.jp

